

部活動地域展開支援ポータル運営等業務に係るプロポーザル質問回答書

No.	項目	質問	回答案
1	【様式 9】機能要件仕様書 ◆「回答区分」 仕様要件及び企画提案依頼書 ◆6.5.システムの機能要件（業務要件）	「必須」の項目について「△」と回答した機能は、契約後に追加費用を要する前提で評価されるという理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。 「△」は、提案金額内では対応できないものの、追加費用により実現可能な機能として回答するものです。評価に当たっては、提案内容及び実現方法を総合的に審査します。
2	【様式 9】機能要件仕様書 ◆1.地域クラブ情報の発信・マッチング機能を有するポータルサイトの構築＞操作性・アクセシビリティ ・No.4「ポータルサイトは市のホームページから独立したシステムとして構築できること。」	「市のホームページから独立したシステム」について、ポータルサイトのURLは受託者が取得・管理するドメインでよろしいでしょうか。貴市が指定するドメイン（サブドメイン等）を使用する想定はありますでしょうか。	本市が指定するサブドメインを使用することを基本とします。なお、独自ドメインを使用する場合は、事業終了後に悪意ある第三者が当該ドメインを取得する可能性があるため、有効期限を事業終了から少なくとも1年以上先としてください。
3	【様式 9】機能要件仕様書 ◆1.地域クラブ情報の発信・マッチング機能を有するポータルサイトの構築＞地域クラブ情報発信機能 ・No.5「認定地域クラブが活動内容、活動日時、活動場所、対象学年、会費等の情報を登録・更新できること。」 ・No.6「認定地域クラブが団体の特徴、活動方針、PRポイント等を掲載できること。」 ◆1.地域クラブ情報の発信・マッチング機能を有するポータルサイトの構築＞地域クラブ情報・安全情報表示機能 ・No.10「指導者の保有資格、指導歴その他専門性に関する情報を表示できること。」 ・No.12「会費、活動場所、最寄駅、移動手段、夜間照明、駐車場の有無等の安全情報を表示できること。」	>活動内容、活動日時、活動場所、対象学年、会費等の情報 >団体の特徴、活動方針、PRポイント等 >指導者の保有資格、指導歴その他専門性に関する情報 >会費、活動場所、最寄駅、移動手段、夜間照明、駐車場の有無等の安全情報 上記の情報については、クラブが情報を入力し、必要に応じて管理者で確認・承認を実施しクラブ情報をポータルサイトに掲載する流れを想定してしておりますが、問題ないでしょうか。	問題ありません。 記載の運用方法も想定する運用の一つです。具体的な運用方法については、契約締結後に協議のうえ決定します。

4	【様式9】機能要件仕様書 ◆1.地域クラブ情報の発信・マッチング機能を有するポータルサイトの構築＞検索・マッチング機能 ・No.9「保護者及び生徒が複数の認定地域クラブを比較できる機能（お気に入り登録など）を有すること。」	比較またはお気に入り機能について、会員登録等は不要（個人情報を取得しない）を想定しておりますが問題ないでしょうか。	問題ありません。 比較機能又はお気に入り機能の実現方法は事業者提案とします。会員登録を必須とせず、個人情報を取得しない方式による実装も可能です。
5	【様式9】機能要件仕様書 ◆1.地域クラブ情報の発信・マッチング機能を有するポータルサイトの構築＞地域クラブ情報・安全情報表示機能 ・No.11「DBSの取得状況（「こまもろう」マークの表示など）を利用者が確認できること。」 ◆2.ICTツール（アプリ等）を活用した地域クラブの運営実務の一元管理支援＞安全管理・コンプライアンス機能 ・No.12「DBS確認期限、指導者資格期限及び救命講習受講期限を管理できること。」	DBSの取得状況（「こまもろう」マークの表示等）に関し、以下をご教示ください。 ① ポータル公開時点において求める機能の範囲について DBS制度の施行時期を踏まえ、公開時点では取得状況を登録・表示できる機能を実装することで要件を満たすものと考えてよろしいでしょうか。 ② DBS取得状況等の登録及び管理方法について DBSの取得状況、DBS確認期限及び指導者資格期限については、認定地域クラブ又は指導者による入力を想定されていますでしょうか。または、本市若しくは事務局が確認のうえ入力する運用を想定されていますでしょうか。 ③ DBS取得状況の確認及び表示方法について DBS取得状況は、認定地域クラブによる自己申告、本市又は事務局による確認・登録その他いずれの運用を想定されていますでしょうか。また、外部システムとの連携を想定されていますでしょうか。 ④ DBS取得状況の表示に用いるマーク等について 「こまもろう」マーク等を表示する場合、画像データ及び表示基準は本市から提供いただけるとの理解でよろしいでしょうか。	① ポータル公開時点において求める機能の範囲について 現時点では、DBS取得状況等の情報を登録及び表示できる機能を有することを想定しています。 ② DBS取得状況等の登録及び管理方法について DBS取得状況、DBS確認期限及び指導者資格期限等の情報については、認定地域クラブ又は指導者による入力を基本とした運用を想定しています。なお、具体的な運用方法については、今後示される国の制度内容等を踏まえて整理する予定です。そのため、将来的な制度変更や運用変更に対応できる構成を期待しています。 ③ DBS取得状況の確認及び表示方法について 現時点では、認定地域クラブ又は指導者から提供された情報を登録・表示する運用を想定しています。なお、外部システムとの連携は想定していません。また、具体的な確認方法については、今後示される国の制度内容等を踏まえて整理する予定です。 ④ DBS取得状況の表示に用いるマーク等について 利用者の安心・安全な地域クラブ選択に資する情報として、DBS取得状況を分かりやすく表示することは重要と考えています。一方で、現時点において国の制度運用及び表示方法の詳細は確定していないため、「こまもろう」マークによる表示を必須とするものではありません。表示方法については、今後の国の制度内容及び運用方針を踏まえ決定する予定です。
6	【様式9】機能要件仕様書 ◆1.地域クラブ情報の発信・マッチング機能を有するポータルサイトの構築＞操作性・アクセシビリティ ・No.13「Webブラウザから利用可能であり、誰もがアクセスしやすい画面設計であること。」	ウェブアクセシビリティにつきましては、仕様書に別段の定めがない限り、JIS X 8341-3:2016 の等級AAに「配慮した設計」とすることを想定しております。達成等級や試験・公開の要否について特段のご指定があれば、ご教示ください。	仕様要件及び企画提案依頼書に記載のとおり、誰もが利用しやすい画面設計を求めるものであり、現時点においてJIS X 8341-3:2016の特定の適合レベルへの準拠、試験の実施又は試験結果の公表までは求めていません。 ただし、利用者の利便性及びアクセシビリティの確保の観点から、JIS X 8341-3:2016等を参考に、アクセシビリティに配慮した設計としてください。 なお、より高いアクセシビリティを実現するための提案がある場合は、企画提案書に記載してください。

7	【様式9】機能要件仕様書 ◆1.地域クラブ情報の発信・マッチング機能を有するポータルサイトの構築＞操作性・アクセシビリティ ・No.16「日本語以外の言語表示又は自動翻訳機能を有すること。」	多言語対応について、想定する対象言語はありますでしょうか。また、機械翻訳による自動翻訳機能で要件を満たすとの理解でよろしいでしょうか。	本市としては、まず誰もが理解しやすい日本語による情報提供を基本とすることを想定しています。その上で、多言語対応については、中国語、ネパール語、ベトナム語、インドネシア語及び韓国語など、本市に在籍する外国にルーツを持つ児童生徒及びその保護者への情報提供に配慮した提案を期待しています。 なお、多言語対応の方法について特定の手法を指定するものではなく、機械翻訳による自動翻訳機能を活用した提案も可能です。
8	【様式9】機能要件仕様書 ◆2.ICTツール（アプリ等）を活用した地域クラブの運営実務の一元管理支援＞連絡・コミュニケーション機能 ・No.4「学校配備のiPadから利用できること。」	「学校配備のiPadから利用できること」について、ブラウザ利用で問題ありませんか。	問題ありません。学校配備のiPadからWebブラウザを利用してアクセスできる構成でも差し支えありません。
9	【様式9】機能要件仕様書 ◆2.ICTツール（アプリ等）を活用した地域クラブの運営実務の一元管理支援＞会費・会計管理機能 ・No.7「認定地域クラブが参加費等を徴収又は管理できること。」	「認定地域クラブが参加費等を徴収又は管理できること」について、決済機能のシステム内実装は必須とせず、請求額の算定、入金状況の記録といった会計管理機能の提供をもって充足するという理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。 現時点では、決済機能のシステム内実装を必須とするものではありません。 認定地域クラブが参加費等の請求額の管理、入金状況の記録その他会費管理に必要な情報を管理できることを求めています。 なお、本市としては、認定地域クラブの運営支援及び事務負担軽減に資する観点から、会費徴収・管理に関する利便性向上は重要であると考えており、より効果的な機能提案があれば積極的に提案してください。
10		会費徴収においてキャッシュレス決済（クレジットカード・コンビニ払い等）を提供する場合、決済手数料を認定地域クラブ又は保護者の負担とすることに制約はありますでしょうか。	キャッシュレス決済に係る決済手数料の負担方法について、現時点で本市として特段の制約は設けていません。 ただし、決済手数料が発生する場合は、負担主体（本市、認定地域クラブ又は保護者）、負担方法及び利用者への表示方法を提案書に明記してください。
11		オンライン決済を利用した場合には、決済手数料がかかりますが、決済手数料は運用保守費用に含めることになりますか。	決済機能を提案する場合の決済手数料については、運用保守費用に含める必要はありません。 ただし、決済手数料が発生する場合は、その負担主体、算定方法、料率又は金額の考え方及び想定される費用について、提案書に明記してください。なお、本市としては、認定地域クラブの運営負担軽減及び利用者の利便性向上の観点から、会費徴収の効率化に資する提案を期待しています。
12		認定地域クラブに参加する生徒・保護者の受益者負担金について、想定される月額金額、徴収単位（月額・都度・年額等）、費目（参加費・保険料等）、および補助金適用後の保護者負担額の想定をご提示いただけますか。	認定地域クラブの参加費は各団体が設定することとしており、令和8年度の認定地域クラブにおける実績では、実費のみのものから1万円を超えるものまで様々です。徴収単位についても、月額、年額又は都度徴収など多様な運用が想定されます。費目については、参加費、保険料その他各団体の活動に必要な経費を想定しています。 また、補助金制度については現在検討中であり、現時点において補助額その他の制度内容は未定です。

13	【様式 9】機能要件仕様書 ◆2.ICTツール（アプリ等）を活用した地域クラブの運営実務の一元管理支援＞会費・会計管理機能 ・No.8「認定地域クラブの活動報告に必要な収支情報を管理できること。」	「活動報告に必要な収支情報を管理できること」と記載がありますが、活動報告は国の認定制度に対応するために、年間の収支報告をクラブ側から自治体側に申請させる機能があればよろしいでしょうか？現状の認定制度に対応のシステムでは、年に1回年間の収支計画と、収支報告をクラブ側から自治体側へシステム上で申請できる機能を実装しております。	現時点では、認定地域クラブが活動報告に必要な収支情報を管理し、本市へ提出できることを想定しています。 年間の収支計画及び収支報告を認定地域クラブから本市へ電子的に提出できる機能は、本要件を満たす提案の一例と考えています。 なお、認定地域クラブに関する制度については、今後、国が示すガイドラインその他の制度改正等により、活動実績や収支に関する報告内容が追加又は変更される可能性があります。そのため、本市としては、認定地域クラブに関するガイドライン等に準拠した報告項目の管理及び提出に柔軟に対応できる構成を期待しています。
14	【様式 9】機能要件仕様書 ◆2.ICTツール（アプリ等）を活用した地域クラブの運営実務の一元管理支援＞安全管理・コンプライアンス機能 ・No.11「事故、ヒヤリハット及びハラスメント事案を記録及び管理できること。」	事故報告に、写真・ファイル添付、対応履歴、承認フローなどは必要ですか。	必須ではありません。 ただし、利用者利便性向上の観点から望ましい提案として評価対象とします。
15	【様式 9】機能要件仕様書 ◆2.ICTツール（アプリ等）を活用した地域クラブの運営実務の一元管理支援＞クラブ運営支援機能 ・No.13「活動場所管理者（特に学校施設や公共施設などの）との連絡機能を有すること。」	施設利用に関する日程調整、予約まで本システムで行う必要がありますか。	必須ではありません。 ただし、利用者利便性向上の観点から望ましい提案として評価対象とします。
16	【様式 9】機能要件仕様書 ◆2.ICTツール（アプリ等）を活用した地域クラブの運営実務の一元管理支援＞クラブ運営支援機能 ・No.14「指導者等の出退勤管理又は給与計算に対応できること。」	指導者等の勤務形態として、時給、日当、謝金、交通費、源泉徴収、業務委託など、どのような運用を想定されていますか。	現時点において、指導者等の勤務形態を統一的に定める予定はありません。認定地域クラブごとに、謝金、時給、日当、交通費支給、業務委託その他様々な運用形態が想定されます。 そのため、特定の勤務形態を前提とするものではなく、多様な運用形態に対応できることが望ましいと考えています。 また、認定地域クラブには小規模な団体も含まれることから、勤怠管理や謝金管理等の事務負担軽減につながる提案があれば、企画提案書に記載してください。
17	【様式 9】機能要件仕様書 ◆3.地域クラブの認定手続き及び問い合わせ対応体制の整備＞認定申請受付機能 ・No.1「認定地域クラブの新規・更新・変更認定申請を電子的に受け付けできること。なお、入力項目は画面入力のほか、申請団体が保有する電子データ又は電子ファイルの添付により提出できること。」	＞地域クラブの新規・更新・変更認定申請を電子的に受け付けできること。 ＞入力項目は画面入力のほか、申請団体が保有する電子データ又は電子ファイルの添付により提出できること。 「画面入力」の機能は有していますが、現状は「電子データ又は電子ファイルの添付」により提出機能はありません。 上記はいずれも必須でしょうか。またはいずれかを満たしていれば問題ないでしょうか。	機能要件仕様書に記載のとおり、認定地域クラブの新規・更新・変更認定申請については、画面入力による申請に加え、申請団体が保有する電子データ又は電子ファイルを添付して提出できることを求めています。したがって、原則として双方の要件を満たすことを想定しています。ただし、既存機能による代替手法等により同等以上の運用が可能な場合は、その実現方法を機能要件仕様書及び企画提案書に具体的に記載してください。提案内容を踏まえて評価します。

18	【様式9】機能要件仕様書 ◆3.地域クラブの認定手続き及び問い合わせ対応体制の整備＞認定申請受付機能 ・No.2「審査中、不備あり、追加資料待ち、研修受講待ち、認定済等のステータス管理ができること。」	ステータス管理について、要件に記載のステータスと完全に同一でなくとも、基本的な申請審査に関するステータスを有していれば問題ないでしょうか。 現状システムで有するステータスは以下の通りとなります。 ⇒仮受付／審査中／承認中／承認済／差戻し／申請却下／取下げ	要件に記載しているステータス名称と完全に同一であることを求めるものではありません。 ただし、申請受付から認定までの進捗状況を適切に管理できることを前提とし、不備対応、追加資料提出、研修受講状況、面接実施状況及び認定可否等を把握できるステータス管理を求めます。本市では、現時点において「申請受付→研修受講→面接→認定」の流れを想定しているため、少なくとも研修受講待ち及び面接実施に関する状況を管理できることが望ましいと考えています。
19	【様式9】機能要件仕様書 ◆3.地域クラブの認定手続き及び問い合わせ対応体制の整備＞問い合わせ対応機能 ・No.4「申請手続き等に関する問い合わせを受け付けできること。」 ・No.5「FAQ、チャットボットその他問い合わせ支援機能を有し、必要に応じて教育委員会へ取り次ぐことができること。」	問い合わせ対応機能（No.4、No.5）という記載がございますが、メールでの問い合わせ窓口等を設けさせていただく想定でして、問い合わせ先をポータルサイト等に掲載する対応でよろしいでしょうか？	問い合わせ対応機能については、利用者からの問い合わせを受け付け、必要に応じて本市職員へ取り次ぐことができる仕組みを求めています。そのため、メールによる問い合わせ窓口を設置し、ポータルサイト等に問い合わせ先を掲載する構成でも差し支えありません。ただし、利用者が円滑に問い合わせできること及び問い合わせ内容を適切に管理・対応できることを前提とします。
20	【様式9】機能要件仕様書 ◆3.地域クラブの認定手続き及び問い合わせ対応体制の整備＞問い合わせ対応機能 ・No.5「FAQ、チャットボットその他問い合わせ支援機能を有し、必要に応じて教育委員会へ取り次ぐことができること。」 仕様要件及び企画提案依頼書 ◆8.1 .運用・保守要件(2)運営支援	FAQ・チャットボットの初期コンテンツは貴市と協働で作成するとの理解でよろしいでしょうか。また、現在貴市に寄せられている部活動地域展開関連の問い合わせの件数規模・主な内容（実績）があればご教示ください。	FAQ及びチャットボットの初期コンテンツについては、本市が保有する制度内容、運用ルール及び想定問答等の情報を提供し、受託者と協議のうえ作成することを想定しています。 また、部活動の地域展開に関する問い合わせについては、現在も随時受け付けており、概ね月2件程度の問い合わせがありますが、本業務で想定する問い合わせ対応体制は現時点で運用しておらず、本業務の参考となる問い合わせ件数の実績として集計・管理しているものではありません。 なお、本業務において想定している主な問い合わせ内容は、ポータルサイト及びICTツールの利用方法、アカウント登録、ログイン方法、基本操作等に関するものです。
21	【様式9】機能要件仕様書 ◆3.地域クラブの認定手続き及び問い合わせ対応体制の整備＞研修機能 ・No.7「オンデマンド形式による研修動画の視聴機能を有すること。」	オンデマンド研修動画について、動画コンテンツの制作は本業務の範囲に含まれますでしょうか。貴市がご用意されるコンテンツを掲載・配信する形でしょうか。含まれる場合、想定する本数・時間の目安をご教示ください。	オンデマンド研修動画については、動画コンテンツの制作及び提供方法を含め提案事項とします。 なお、現時点において本市から提供を予定している動画コンテンツはなく、本数及び時間についても特段の指定はありません。 また、研修コンテンツについては、新たな動画制作に限らず、スポーツ庁等が作成・公開している既存の研修動画等を活用する提案も可能です。
22	仕様要件及び企画提案依頼書 ◆全般	本業務で提供するポータルサイト及びICTツールの利用にあたり、認定地域クラブ・指導者・生徒・保護者に利用料等の追加負担は発生させない（全額委託費で賄う）ことが前提との理解でよろしいでしょうか。	本業務で提供するポータルサイト及びICTツールの利用に当たり、認定地域クラブ、指導者、生徒及び保護者に対して、ポータルサイト等の利用料負担を求めることは想定していません。 なお、会費徴収に係るキャッシュレス決済機能を提案する場合の決済手数料の取扱いについては、現時点では未定です。そのため、決済手数料が発生する場合は、負担主体（本市、認定地域クラブ又は保護者）及び想定される費用が分かるよう提案してください。

23	仕様要件及び企画提案依頼書 ◆5.1 調達内容(3)認定地域クラブの認定申請、更新申請、変更申請等の受付及び管理機能の構築及び運用	令和9年度の認定地域クラブの認定申請について、現時点で想定されているスケジュール（受付開始、受付締切、審査期間、認定通知の時期）をご教示ください。	現時点では、令和9年度の認定地域クラブ認定申請について、概ね以下のスケジュールを想定しています。 ・第1次申請期間 令和8年12月頃 ・第1次認定結果通知 令和9年2月中旬頃 ・第2次申請期間 令和9年2月頃 ・第2次認定結果通知 令和9年3月中旬頃 なお、上記は現時点での想定であり、最終的なスケジュールについては今後の検討により変更となる場合があります。
24	仕様要件及び企画提案依頼書 ◆5.1 調達内容(3)認定地域クラブの認定申請、更新申請、変更申請等の受付及び管理機能の構築及び運用	認定申請（新規・更新・変更）の申請項目・添付書類・認定基準等の制度詳細は、貴市が定めるものをご提供いただけるとの理解でよろしいでしょうか。また、その提供時期の見込み（契約締結後速やかに等）をご教示ください。	お見込みのとおりです。 認定申請（新規・更新・変更）に係る申請項目、添付書類、認定基準その他制度運用に関する内容については、本市が定めるものを受託者へ提供する予定です。 なお、詳細な内容については今後確定する事項を含みますが、システム構築に必要な情報については、契約締結後速やかに提供し、受託者と協議のうえ進めることを想定しています。
25	仕様要件及び企画提案依頼書 ◆5.2 導入期間及び運用期間	令和8年12月1日のポータル公開時点で掲載するクラブ情報について、（ア）貴市から初期データ（既存の名簿・Excel等）をご提供いただく想定でしょうか、各クラブが直接登録する運用でしょうか。（イ）移行すべき既存データはありますか。	（ア）令和8年12月1日のポータル公開時点で掲載するクラブ情報については、本市が保有する既存データを一括移行することは想定しておらず、各認定地域クラブが直接登録する運用を想定しています。 （イ）現時点において、本業務において移行を要する既存データはありません。
26	仕様要件及び企画提案依頼書 ◆5.5 調達における前提条件	「各要件について一方のサービスのみで充足することはできず、提案に当たっては両サービスへの対応状況を明確に示すこと」との記載は、「ポータルサイト」と「ICTツール（アプリ等）」をそれぞれ独立した別個のサービスとして提供することを求める趣旨でしょうか。それとも、単一のシステム・サービスにより双方の要件を満たす提案も可とする趣旨でしょうか。	本記載は、「認定地域クラブ情報の発信・マッチング機能を有するポータルサイト」及び「認定地域クラブの運営実務の一元管理を支援するICTツール（アプリ等）」の双方について、本仕様書に定める要件を満たすことを求める趣旨です。 そのため、ポータルサイト及びICTツールを独立した別個のサービスとして提供することを必須とするものではありません。単一のシステム又はサービスにより双方の要件を満たす提案も可能です。ただし、提案に当たっては、機能要件仕様書に記載する各要件について、ポータルサイト及びICTツールのいずれの機能により実現するのが分かるよう、対応状況を明確に示してください。
27		ポータルサイトとICTツールのアカウントについて、共通ID（シングルサインオン）とすることが必須でしょうか。それぞれのサービスでアカウント登録を行う構成でも、両サービスの対応状況を明確に示すことで要件を満たしますでしょうか。	共通ID（シングルサインオン）を必須とするものではありません。 ただし、本市では児童生徒及び教職員にMicrosoft365アカウントを付与していることから、利用者の利便性向上及びアカウント管理負担軽減の観点から、Microsoft365アカウントとの認証連携が可能な提案が望ましいと考えています。 なお、それぞれのサービスでアカウント登録を行う構成についても提案可能ですが、その場合は利用者認証の方法及び入学・転入・転出・卒業等に伴うアカウント管理方法並びに本市及び事業者の役割分担を明確に示してください。

28	仕様要件及び企画提案依頼書 ◆5.6 セキュリティ要件(3)ウェブサイト	IPA「安全なウェブサイトの作り方」改訂第7版への準拠について、準拠状況の確認は自己点検（チェックリスト等）の報告で足りるでしょうか。第三者による脆弱性診断結果の提出が必要でしょうか。	IPA「安全なウェブサイトの作り方」改訂第7版への準拠状況については、自己点検結果（チェックリスト等）の報告を想定しており、現時点において第三者による脆弱性診断結果の提出までは求めています。 ただし、システムの安全性確保の観点から、第三者による脆弱性診断その他のセキュリティ対策を実施している場合は、提案書に記載してください。
29	仕様要件及び企画提案依頼書 ◆6.システムの要件	学校配布端末（iPad）について、（ア）家庭への持ち帰りの有無、（イ）フィルタリングや機能制限（App Store・プッシュ通知等）の制約、（ウ）JAMFによるアプリ配信を行う場合の貴市教育委員会側の手続き・作業分担、についてご教示ください。	（ア）学校配布端末（iPad）については、家庭への持ち帰りを推奨しています。 （イ）学校配布端末（iPad）にはフィルタリング（現在のフィルタリングソフトはCiscoUmbrella）を導入しており、教育上不適切と判断されるサイトへのアクセスを制限しています。また、教育活動上必要なサイトについては、必要に応じて個別にアクセス許可を行っています。 機能制限については、MDM（Jamf）により端末管理を行っており、一部機能及びアプリの利用を制限しています。なお、App Storeは利用できない設定としており、プッシュ通知については現時点では特に制限していません。 詳細な設定内容については、今後変更となる場合があります。 （ウ）学校配布端末へのアプリ配信は、MDM（Jamf）を利用して実施しています。 アプリ配信にあたっては、学校等からの要望を踏まえ、本市において教育的効果、広告・課金の有無、アカウント作成の可否、SNSとの連携、VPP対応状況等を確認したうえで採否を判断しています。 承認したアプリについては、MDMを通じて端末へ配信しています。なお、一般的なApp Storeに公開されているアプリであっても、MDMによる配信に対応していないものについては配信できない場合があります。具体的な運用方法及び役割分担については、契約締結後に協議のうえ決定します。
30	仕様要件及び企画提案依頼書 ◆6.1 保存・処理対象データ	本システムの運用規模を把握するため、現時点で想定している利用者数（生徒、保護者、認定地域クラブ関係者、本市職員等）及び認定地域クラブ数についてご教示ください。 また、令和9年度以降の利用者数及び認定地域クラブ数の増加見込みや将来的な目標規模があれば、あわせてご教示ください。	現時点において想定している利用規模は以下のとおりです。 ・生徒数：約10,000人 ・保護者数：生徒数に応じた規模を想定しています。 ・本市職員数：約15人 ・教職員数：約40人（各校の管理職を想定） ・認定地域クラブの指導者数：認定地域クラブ数や各クラブの運営体制により変動するため、現時点では未定です。 なお、管理者アカウント数については、本市管理者用として1アカウント程度、学校管理者用として17校分を想定しています。 また、認定地域クラブ数については、令和8年度末時点で約100団体、令和9年度末時点で約200団体の認定を想定しています。 参加生徒数については、令和9年度に約4,000人、令和10年度に約8,000人が参加できる規模を目標としており、本システムについても当該規模に対応可能な構成を想定しています。 なお、上記は現時点における想定であり、実際の認定地域クラブ数及び利用者数は今後の事業展開等により変動する場合があります。

31	仕様要件及び企画提案依頼書 ◆6.4 システムの基本要件(3)権限管理	生徒・保護者のアカウント発行について、貴市・学校が保有する既存アカウント（学習用アカウント等）との連携のご希望・制約はありますでしょうか。また、生徒本人がメールアドレス等の連絡先を保有している前提としてよろしいでしょうか。	児童生徒及び教職員については、Microsoft 365アカウントを保有しています。 現時点において、既存の学習用アカウント等との連携を必須とする予定はありませんが、利用者の利便性向上の観点から連携可能な提案があれば、その内容を企画提案書に記載してください。 また、児童生徒及び教職員はMicrosoft 365アカウントに紐づくメールアドレスを保有していますが、児童生徒についてはメール機能を制限しています。そのため、生徒本人によるメール認証を前提とした運用は想定していません。
32	仕様要件及び企画提案依頼書 ◆6.6 その他提案事項 【様式9】機能要件仕様書 ◆4.その他提案機能＞その他	領域4の提案機能（補助金等を反映した保護者負担額の自動計算、市内中学生を対象とした習い事・給付事業への拡張）について、令和8年度中の提供を求めるものでしょうか、令和9年度以降に段階的に実装・拡張する想定でしょうか。参考見積に含めるべき範囲があればご教示ください。	「4. その他提案機能」のNo1及びNo2については、令和8年度中の実装を求めるものではありません。現時点では、令和9年度以降に段階的な実装又は拡張を行うことを想定しています。そのため、本市としては、将来的な制度変更や対象事業の拡大に柔軟に対応できる拡張性の高い構成を期待しています。なお、当該機能の実装又は拡張に要する費用については、参考として概算費用を提示してください。
33	仕様要件及び企画提案依頼書 ◆7.研修及び導入支援	職員向け操作説明会・認定地域クラブ向け説明会を集合形式で実施する場合、会場は貴市にてご用意いただけますでしょうか。また、認定地域クラブ向け説明会の想定回数・時期のご希望はありますでしょうか。	職員向け操作説明会及び認定地域クラブ向け説明会を集合形式で実施する場合は、本市において会場を用意する予定です。 また、認定地域クラブ向け説明会については、令和8年12月1日のポータル公開及び広域募集開始までの間に、少なくとも1回実施することを希望します。なお、令和9年度以降の対応を含め、現時点において実施回数及び実施方法は定めておらず、説明会、オンライン研修、動画マニュアルその他有効な手法を含めて提案してください。
34	仕様要件及び企画提案依頼書 ◆7.1研修対象者 ◆7.3その他研修に関する事項	認定地域クラブ向けの説明会・操作説明会について、①想定される実施回数に関するご希望があればご教示ください。 また、②令和9年度以降も継続的な実施が必要となる見込みでしょうか。必要な場合は、年間の想定回数および対象をご教示ください。	① 認定地域クラブ向けの説明会・操作説明会については、令和8年12月1日のポータル公開及び広域募集開始までの間に、少なくとも1回実施することを希望します。 ② 令和9年度以降についても、新たに認定される地域クラブ等への対応が想定されるため、継続的な支援が可能な提案を求めます。なお、現時点において実施回数及び実施方法は定めておらず、説明会、オンライン研修、動画マニュアルその他有効な手法を含めて提案してください。
35	仕様要件及び企画提案依頼書 ◆8.1 運用・保守要件	令和9年度から令和13年度までの参考見積の対象範囲は、サービス保守・運用支援（問い合わせ窓口の運営を含む）・ソフトウェア保守であり、制度改正等に伴う大規模な機能追加・改修の費用は含めず、発生時に別途協議するとの理解でよろしいでしょうか。	概ねお見込みのとおりです。 令和9年度から令和13年度までの参考見積については、仕様書に記載するサービス保守、運用支援及びソフトウェア保守に係る費用を対象としてください。 なお、現時点で想定していない制度改正等に伴う大規模な機能追加又は改修に係る費用については、参考見積に含める必要はありません。 ただし、制度変更等への対応に当たり追加対応が必要となる場合は、その内容を踏まえ別途協議するものとします。
36		令和9年度以降の運用保守費について、物価・人件費・クラウド利用料等の変動や制度変更が生じた場合、将来契約時に協議のうえ見直す余地はありますでしょうか。	令和9年度以降の契約については、毎年度の予算成立を前提とします。 物価、人件費、クラウド利用料の変動や制度変更等が生じた場合は、その内容及び影響を踏まえ、契約内容及び契約金額について必要に応じて協議するものとします。

37	仕様要件及び企画提案依頼書 ◆8.1(2)① 問い合わせ対応	問い合わせ対応窓口の体制検討にあたり、以下をご教示ください。 ① 現在、地域クラブ係に寄せられている問い合わせの件数実績 ② 対象者に生徒本人からの問い合わせを含むか ③ 繁忙期として想定される時期	①部活動の地域展開に関する問い合わせは随時受け付けており、現在は月に2件程度の問い合わせがあります。ただし、現時点では本業務の参考となる問い合わせ件数の集計は行っていません。 ②対象者には認定地域クラブ、指導者、生徒、保護者及び本市職員を含みます。ただし、現時点では保護者及び認定地域クラブからの問い合わせが中心になることを想定しています。 ③認定地域クラブの認定申請受付時期、ポータルサイト公開時期、新年度開始前後及び新入生の参加先検討時期には、問い合わせが増加する可能性があるかと想定しています。
38	仕様要件及び企画提案依頼書 ◆9.個人情報保護に関する遵守事項	本システムにおける個人情報の取扱いについて、貴市個人情報保護制度上の手続（審議会への諮問等）は貴市側で実施される予定でしょうか。受託者側で必要となる対応（資料作成へのご協力等）があればご教示ください。	本業務に係る個人情報保護制度上の手続については、本市において必要性を判断し、必要な手続を実施する予定です。 受託者において特別な手続を実施いただくことは想定していませんが、手続に必要な場合は、システム概要、取扱情報の内容、セキュリティ対策その他必要な資料の提供等について協力をお願いする場合があります。
39	募集要項 ◆2.募集対象業務(3) 履行期間 仕様要件及び企画提案依頼書 ◆5.2 導入期間及び運用期間	令和8年12月1日時点で稼働が必須となる機能は、「ポータルサイトの公開」「認定地域クラブの認定申請受付」「問い合わせ受付」の3点という理解でよろしいでしょうか。 これら以外の機能（連絡、出欠・会員管理、会費・会計管理、電子同意、安全管理等）について、利用者が円滑に習熟できるよう、契約期間内において順次リリースする導入計画を提案することは可能でしょうか。	令和8年12月1日時点においては、ポータルサイトの公開、認定地域クラブの認定申請受付及び問い合わせ受付を開始できる状態とすることを求めています。 一方で、具体的な機能の提供時期及び導入手順については、利用者の利便性及び円滑な導入を考慮した提案を妨げるものではありません。 ただし、機能要件仕様書において「必須」としている機能については、本仕様書に定める要件を満たすことを前提とし、その提供時期及び導入計画を提案書において明確に示してください。
40		上記に関連し、生徒・保護者による会員登録、出欠管理、会費管理等の本格的な利用開始時期を、在校生は令和9年3月頃、新入生は同年4月頃といった形で、対象者に応じて段階的に設定する提案は可能でしょうか。 また、生徒・保護者への周知・広報のスケジュールについて現時点でのお考えがあれば、あわせてご教示ください。	現時点では、生徒・保護者による会員登録、出欠管理、会費管理等の本格的な利用開始時期は令和9年4月以降を想定しています。 なお、ご質問のような段階的な利用開始を前提とした提案を妨げるものではありません。具体的な導入スケジュールについては、契約締結後に協議のうえ決定します。 また、生徒・保護者への周知については、令和9年3月から4月頃にポータルサイトの利用方法等を案内することを想定しています。
41	募集要項 ◆2.(4)予算上限額（消費税及び地方消費税を含む）	令和9年度から令和13年度までの運用・保守費用の参考見積は、認定地域クラブ数や利用者数の増加を踏まえ、年度ごとに異なる金額を提示する認識でよろしいでしょうか。	差し支えありません。想定する利用者数や認定地域クラブ数等を踏まえ、各年度の運用・保守費用を積算し提案してください。
42	募集要項 ◆2.(4)予算上限額（消費税及び地方消費税を含む） 仕様要件及び企画提案依頼書 ◆8.1 運用・保守要件	令和9年度以降は毎年度の予算成立を前提に随意契約による継続を予定とありますが、契約継続の可否判断の時期・考え方（利用状況やサービスレベルの達成度等の観点）について、現時点でお示しいただける方針があればご教示ください。	令和9年度以降の契約については、毎年度の予算成立を前提とします。契約継続の可否については、予算の状況、本市の施策・事業の方向性、利用状況、サービスの提供状況、運用実績等を総合的に勘案して判断するものであり、現時点において具体的な評価基準又は判断時期を定めているものではありません。

43	募集要項 ◆7.(2) 評価項目「3.価格（価格審査）」	価格審査における評価額の算定方法を可能な範囲でご教示ください。	価格審査は、提出された見積書（導入費用及び令和9年度から令和13年度までの運用・保守費用を含む。）に基づき評価を行います。詳細な算定方法については、事業者選定委員会による公正な審査を確保するため公表しません。
----	--	--	---